

令和元年度 高槻市幹線通学路の対策例

	危険箇所名・住所	通学路の状況	担当機関	対策内容
1	梶原4-8	歩道の陥没を補修して、水たまりができないようにしてほしい	高槻市	陥没を補修
2	川西町1-12 北東交差点	交差点を表す路面標示が消えかけている	高槻市	路面標示の補修
3	富田町6-26 富田幼稚園東側交差点	ガードレールの端の袖ビームがとれており、ガードレールにぶつかった時にけがをする恐れがあり危険	茨木土木事務所 (大阪府)	ガードレール袖ビームの補修
4	深沢町1-27-9交差点	とまれマークが薄くなり、見えにくい	高槻市	ストップマークの補修
5	登町13-17付近	横断歩道がほとんど消えている	高槻警察署	横断歩道の修正
6	上土室6 土室川分水路	柵が折れ曲がり、子どもの頭が入る大きさになっていて危険	茨木土木事務所 (大阪府)	柵の補修
7	若松町33-10 南側交差点	信号待ちをするスペースにポールなどを設置してもらいたい	高槻市	ラバーポールの設置
8	南平台2-11 西野々上池南側～12	通学路の頭上の木が、一部台風の影響で折れてぶら下がっている。	高槻市	枯れ枝の撤去及び剪定